



上毛 2009 7/9

授産施設「水土舎」思い思いの「表現展」富岡

富岡市後援の知的障害者の通所授産施設「水土舎」の通所者が日々の作業の合間に描いた「表現展」が、市立美術博物館で開かれている。写真。2年ぶり4回目の開催。

34人がクレヨンや油性ペン、色鉛筆を使い、毎週木曜日の表現教室で思い思いに描いた作品。98年のアートパラリンピック長野の平面作品部門で入選した人の作品もある。このほか、理事長の金谷透さんと交流のあった故谷内六郎さんの絵をはじめ、スウェーデンの施設で制作された刺繍なども展示されている。

金谷さんは「自分たちの気持ちや言葉を表現するのは上手ではないが、絵の中につけてもらった作品ばかり」と話している。表現展は12日まで。入場無料。